

地球温暖化対策に係る中長期ロードマップ（議論のたたき台）の 検討について

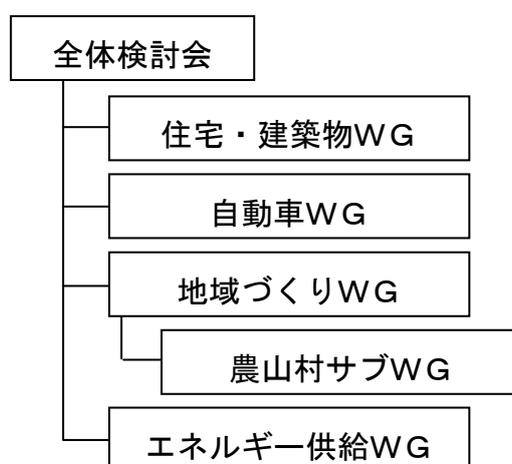
【本検討会の目的】

平成 22 年 3 月 12 日に閣議決定された地球温暖化対策基本法案において、我が国は、すべての主要国による公平かつ実効性のある国際枠組みの構築及び意欲的な目標の合意を前提に、中期的には温室効果ガス排出量を 2020 年に 1990 年比 25%削減する目標を掲げている。また、2050 年に 1990 年比 80%削減という長期目標を提示している。

中長期目標達成のためには、長期的かつ俯瞰的な視点から、いつ、どのような対策・施策を実施していくことが必要かというロードマップを社会に提示していくことが必要である。対策・施策のパッケージを政府として検討していくにあたり、専門的・技術的観点からの具体的な提案を行い、政府の検討に資するためのロードマップ（議論のたたき台）を作成する。

【検討会の構成】

本検討会は全体検討会と分野別の 4 つのワーキンググループ（以下、WG）、1 つのサブWG から構成する。



【検討会の予定】

第4回全体検討会（3/19） 本日

- 各WGにおける議論を踏まえた、地球温暖化対策に係る中長期ロードマップ（議論のたたき台）（案）について
- 中長期ロードマップ（議論のたたき台）（案）の内容を受けた、将来の温室効果ガス排出量の試算について

第5回全体検討会（3/26）

- 中長期ロードマップ（議論のたたき台）（案）の内容を受けた、地球温暖化対策の推進に伴う経済波及効果について
- これまでの議論を踏まえた、地球温暖化対策に係る中長期ロードマップ（議論のたたき台）（案）について

【その他】

以下のとおり、本検討結果に関するシンポジウムを開催する予定。詳細は環境省ホームページに掲載予定。

「低炭素社会構築に向けたロードマップに関するシンポジウム」

テーマ 低炭素社会構築に向けたロードマップ

～温室効果ガス削減のための中長期目標を達成するには～

日 時 2010年3月31日(水)

13時00分～17時30分

場 所 国連大学

ウ・タント国際会議場（渋谷区神宮前5-53-70）

URL <http://www.unu.edu/access/>